



# ろうさいだより



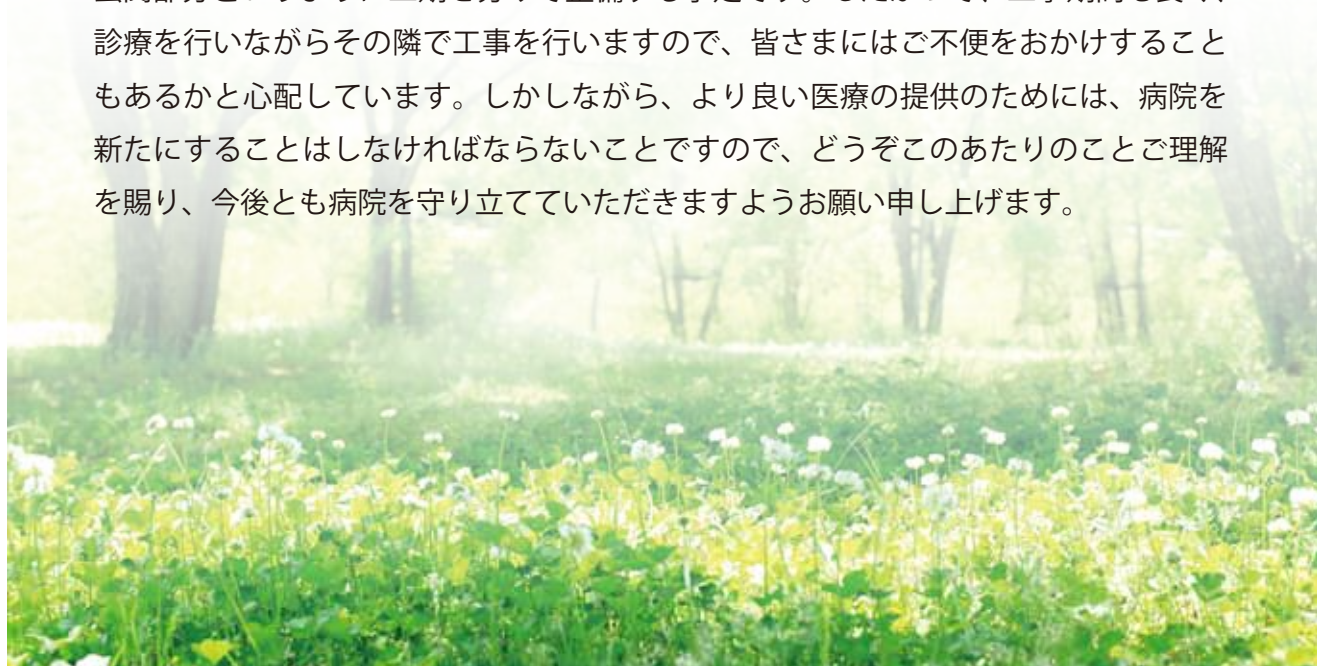
## 皆さん、こんにちは、新しい院長です

院長 豊島 良太



この4月から院長になりました豊島と申します。「豊」は「豊」の旧字体です。読みも難しく、「てしま」と読みます。35年間ほど鳥取大学医学部に勤務し、整形外科医をしてきました。その後、鳥取市湖山町の本学に6年間勤務し、この3月末で米子に帰ってきたばかりの新米の院長です。

この冊子をお読みになる方の多くは、労災病院で治療を受けておられる方や近隣の皆さんだと思います。ご存知のように、親しみご愛着をいただいた病院も大変古くなってきました。昭和38年の創立以来、時代の節目ごとに改修や増築をして診療機能の維持や充実をしてきましたが、高度化した医療に対応できない部分や動線のわかりにくくなったところも出てきました。こうした問題を解消するため、病院の新築が長く計画されていましたが、ようやく決定し、この5月には起工の予定です。しかしながら、敷地に余裕がありませんので、すべてを一度に建築することができません。まずは西病棟の南側に、次に東病棟の南側に順次病棟や外来を新築し、最後に新東棟の北側の玄関部分というように工期を分けて整備する予定です。したがって、工事期間も長く、診療を行いながらその隣で工事を行いますので、皆さまにはご不便をおかけすることもあるかと心配しています。しかしながら、より良い医療の提供のためには、病院を新たにすることはしなければならないことですので、どうぞこのあたりのことご理解を賜り、今後とも病院を守り立てていただきますようお願い申し上げます。





## 小児救急のご案内

小児科部長 林 篤



当院に小児科が設置されてから 5 年が経過しました。今回は小児救急対応についてご案内いたします。

鳥取県西部地域の小児救急体制については、病院輪番制が確立しております。鳥取大学医学部附属病院、米子医療センター、博愛病院及び当院が参加しておりますが、平日の夜 22 時までと、日曜・祝日の 9～17 時までを鳥取大学医学部附属病院以外の 3 病院で受け持ち、それ以外は鳥取大学医学部附属病院での救急対応となっています。当院の担当は、木曜日 18～22 時と、土曜日 17～22 時及び祝日は月・木・土曜日の 9～17 時です。最終受付は終了 15 分前をお願いしています。診療は当科医師と大学医師により行っています。

2017 年度は 1,930 名が輪番受診され、平均受診患者数は木曜日が 8.5 名、土曜日が 17.7 名で祝日は 54 名でした。重症児や外科的疾患などで、当院で対応困難な場合は鳥取大学医学部附属病院へ転送を行っています。

現在、輪番時間以外の救急対応につきましては、病院の体制がまだ不十分であることから、医療安全の点からも輪番担当病院での対応をお願いしています。将来的には、より良い小児救急体制を構築していく所存です。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



## 「看護の日」記念行事のお知らせ

腎センター看護師長 浜崎 まゆみ

ナイチンゲール生誕記念日の年 5 月 12 日は「看護の日」です。看護部では「地域の皆さまに看護の力や魅力を知っていただく」ことを目指し、このイベントを毎年開催しています。

今年は 5 月 17 日（金）午前中に開催します。当日は入院患者さんや通院透析患者さんへ、療養生活に役立つ記念品とメッセージカードを贈ります。また、治療上の許可が下りた入院患者さんの昼食に行事食を提供します。ちらし寿司やデザートなど普段とは異なる趣向が大変好評です。

正面玄関では「血圧測定」「血糖測定」「体成分測定」「味覚チェック」等を行います。誰でも気軽に参加できます。昨年は 80 名もの方にご参加いただき大盛況でした。また、院内保育所の「さんさん保育園」や職員のお子さん提供の「看護師さん」「働くお母さん・お父さん」の絵画展示では、80 人もの絵を飾り「子供の絵に癒される！」と、多くの皆さまに喜んでいただきました。

喜ばしいことに、年を重ねるごとにイベント参加者が増えております。今回も「山陰労災病院」を地域の皆さまにより身近に感じていただけるよう、病院全体で盛り上げていきたいと思っております。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。



# お・も・て・な・し

医療福祉接遇マナーインストラクター 仙石 真

皆さん医療接遇についてご存知でしょうか？接遇の、遇という字は“ 遇す（もてなす）”と読みます。遇すとは、おもいやりの心をもってお世話をすること。つまり接遇とはおもいやりの心をこめて相手に接することです。医療接遇とは、ホテルのように最上級の敬語をつかい、深々とお辞儀をしてお見送りする、といったサービス提供とは少し違います。もちろん身だしなみや、言葉遣いなど基本的なマナーは当たり前です。当院で重要と考えているのは、“相手のことを想い、形にすること”です。目の前にいる患者さんが何を求め、何を望んでいるのか推察し、患者さんの喜びや不安、痛みや苦しみを想像して、その気持ちに寄り添えるよう心がけるようにしています。その活動の一環として 10 月から各部署に“エチケットリーダー”と呼ばれるスタッフを配置しています。エチケットリーダーは、各部署の接遇向上に率先して取り組むリーダー的存在で、患者さんはもちろんのこと、患者家族、職場スタッフに対しても相手を想い、行動するよう心がけるようにしています。

スタッフと患者さんとの信頼関係がなければ高度な医療は活かせません。一方的な接遇ではなく、お互いに“相手を思いやる”日本人本来の伝統精神を医療に活かしていきたいと思います。

院内で困っていること、不安に思っていることはお気軽にお声掛け下さい。エチケットリーダーはもちろんスタッフが快く対応いたします。



エチケットリーダーは図のような名札を付けています

## 増改築工事の開始について

用度課長 海老沼 徳之

当院の建て替え工事については、東京オリンピック関連工事、数々の公共工事等のあおりを受け、なかなか施工業者が決まらない状況が続いていました。

しかしながら、ようやく4月より本格的に建て替え工事に係る準備が始まります。

4月には施工業者が常駐するための現場事務所が設営され、5月には近隣住民説明会、安全祈願祭を開催する予定としていますので、近隣の皆様には、いよいよ工事が始まるのだなと実感していただけたと思います。

当院は移転新築ではなく、敷地内での建て替え工事を6年かけて行う計画としています。建物・設備が生まれ変わるのはもちろん、上質な

療養環境を提供できるよう取り組んでまいりますのでどうぞご期待ください。

今回の建て替え工事は長期間に及ぶことから、近隣の皆様には長い間大変ご迷惑をおかけすることと存じますが、最新鋭の工法を用いる等、振動や騒音は極力抑える計画としています。何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



# 山陰労災病院健康講話 6月(255回)

無料・予約不要

演 題：転倒しない体づくりのために

講 師：山陰労災病院

骨粗鬆症専門チーム

日 時：6月17日(月)

午後2時～3時30分

場 所：山陰労災病院3階会議室

7月の予定：未定

8月の予定：未定



予定は変更  
になる場合が  
あります。  
ご確認ください。

高齢者が転倒すると背骨や大腿骨(太ももの付け根)の骨折を起こします。大腿骨骨折の場合、骨折前は9割が自分で移動できていたのが、骨折後は5割しか自分で移動できなくなるといわれています。高齢者の寝たきりの3大要因は、①認知症 ②脳卒中 ③骨折・虚弱です。骨折の原因の9割は転倒です。転倒しにくい環境づくり、筋力を保つための栄養の摂り方、転倒しにくい運動訓練について、看護師・栄養士・理学療法士が、重要なポイントについて説明します。



## こごみ(畠)

栄養管理室からの  
かんたん健康レシピ

この時期に美味しい山菜たち！  
山にはワラビやゼンマイ、フキなど  
いろいろ顔を出していますね。



### 栄 養

「こごみ」の正式名称って皆さんで存知です？実は「クサソテツ」と言います。芽が出てくる様子が人が前かがみに縮こまっているように見えるため「こごみ」と呼ぶそうです。その中、**不溶性食物繊維**(整腸作用があり便秘改善)、**β-カロテン**(免疫力を高める)といった栄養素を豊富に含んでおり、ビタミンKやビタミンCも含んでいる山菜です。こごみを食べることですっきりした腸内環境へ導いてくれ、更に複数の栄養素のおかげで血液環境も良くなることが期待されています。

### ～ 選び方 ～

茎が太く、トップがしっかりグルグルッと葉が巻かれているもの。

### ～ 冷凍保存もできる ～

それほど日持ちはしません。新聞紙に包んで2～3日の冷蔵保存。かために茹でて冷凍保存もできます。茹で時間は30秒。でもやはり新鮮なうちに食べることがおススメ。

### 相性抜群！マヨネーズ和え



#### 材料／2人分

こごみ 1掴み  
マヨネーズ 大さじ1  
めんつゆ 小さじ1

★お好みでワサビ、からし、かつお節など…  
いろんな味のアレンジもできますよ。

- ①こごみは軽く水洗いし、沸騰した水に塩を少し入れ1～2分茹でる。
- ②茹で上がったなら氷水で冷やし、色止めをしましょう。
- ③下茹で完了したこごみを上記の調味料と和えれば出来上がり。

アクの少ないこごみは和え物の中でもマヨネーズとの相性が抜群です。  
こごみ以外の山菜もたくさん使って、山菜ご飯もおすすめです。



## ボランティア募集

山陰労災病院では病院ボランティアを募集しております。  
興味のある方は山陰労災病院総務課までご連絡ください。

活動時間帯：平日午前(週1～2回程度) 活動内容：インフォメーション業務等

●2019年4月発行 ●ご意見等ございましたらお気軽にお問い合わせください E-mail:toiawase@saninh.johas.go.jp

問い合わせ先：山陰労災病院総務課

TEL 0859-33-8181 FAX 0859-22-9651

〒683-8605 鳥取県米子市皆生新田1丁目8番1号

ホームページ

さんいんろうさい

検索